



平成 17年 3月期 第 1 四半期財務・業績の概況(連結)

平成 16 年 8 月 10 日

上 場 会 社 名 井関農機株式会社

上 場 取 引 所 : 東・大

コ ー ド 番 号 6310

本 社 所 在 都 道 府 県 : 東 京 都

(URL <http://www.iseki.co.jp>)

代 表 者 役 職 名 代表取締役社長 氏 名 中 野 弘 之

問 合 せ 先 責 任 者 役 職 名 財 務 部 長 氏 名 真 木 康 則 TEL (03) 5604 - 7671

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

・実地棚卸は行っておりません。

・法人税等の計上基準は簡便的な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成17年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成16年4月1日～平成16年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(金額の百万円未満は切り捨て)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年 3月期 第 1 四半期	34,863	3.2	106	368.0	80	
16年 3月期 第 1 四半期	33,791		22		298	
(参考) 16年 3月期	153,624		6,373		5,092	

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
17年 3月期 第 1 四半期	326		1.49	
16年 3月期 第 1 四半期	326		1.48	
(参考) 16年 3月期	3,077		13.90	

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における業績は、売上高で前年同期比11億円(3.2%)増加し349億円となりました。

国内売上高は、主力の農業機械と部品・作業機の増販により5億円(1.7%)増加し317億円、海外売上高は、北米を中心に6億円(21.2%)増加し32億円となりました。

営業利益は前年同期比83百万円増加し106百万円となりました。経常利益は金利負担の減少等により、前年同期比217百万円増加し 80百万円となりました。

四半期純利益は、クレジット事業売却益等により、前年同期比653百万円増加し326百万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年 3月期 第1四半期	195,714	49,483	25.3	226.36
16年 3月期 第1四半期	224,898	46,359	20.6	209.96
(参考) 16年 3月期	197,156	49,576	25.1	226.85

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年 3月期 第1四半期	9,919	11,926	2,001	15,053
16年 3月期 第1四半期	7,242	42	11,108	23,487
(参考) 16年 3月期	12,368	5,633	26,639	11,029

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末の総資産は前年同期比292億円圧縮し1,957億円となりました。主な内容は現預金の圧縮178億円、クレジット事業売却による割賦売掛金減少143億円、棚卸資産の圧縮35億円であります。有利子負債は、前年同期比342億円削減し809億円となりました。売掛債権及び棚卸資産は、販売会社の農業機械売上及び債権回収の季節性により、例年、前期末に比べ、第1四半期は増加する傾向にあります。

3. 平成17年3月期の連結業績予想(平成 16年 4月 1日 ~ 平成 17年 3月 31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
中間期	75,500	2,600	2,000	1,600
通期	160,000	7,800	6,500	3,500

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 16円 01銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当第1四半期の実績を踏まえ、中間期の売上高を5億円増額し755億円、通期の売上高を10億円増額し1,600億円に、夫々修正しております。営業利益、経常利益、当期純利益の修正はありません。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資 産 の 部)					
流 動 資 産	103,117	132,426	29,308	22.1	104,239
現金及び預金	16,207	33,977	17,770	52.3	13,465
受取手形及び売掛金	40,326	35,031	5,294	15.1	33,818
割 賦 売 掛 金	1,892	16,180	14,288	88.3	13,091
棚 卸 資 産	40,454	43,909	3,454	7.9	38,921
そ の 他	4,921	4,069	852	20.9	5,699
貸 倒 引 当 金	684	742	58		757
固 定 資 産	92,597	92,472	124	0.1	92,916
1.有形固定資産	79,185	80,917	1,731	2.1	79,805
建物及び構築物	15,292	15,909	616	3.9	15,516
機械装置及び運搬具	8,483	10,020	1,537	15.3	9,335
土 地	50,319	50,273	46	0.1	50,399
そ の 他	5,090	4,714	375	8.0	4,552
2.無形固定資産	1,083	1,166	82	7.1	1,058
3.投資その他の資産	12,327	10,388	1,939	18.7	12,052
投資有価証券	7,983	6,395	1,587	24.8	7,699
そ の 他	4,760	4,208	552	13.1	5,130
貸 倒 引 当 金	415	216	199		777
資 産 合 計	195,714	224,898	29,183	13.0	197,156

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負 債 の 部)					
流 動 負 債	102,726	149,925	47,199	31.5	102,196
支払手形及び買掛金	39,787	39,386	400	1.0	39,937
短 期 借 入 金	46,154	86,657	40,502	46.7	39,337
社 債 (償還一年以内)	40	8,000	7,960	99.5	40
長 期 借 入 金 (返済一年以内)	8,109	7,917	192	2.4	10,499
そ の 他	8,634	7,964	669	8.4	12,382
固 定 負 債	42,030	26,811	15,218	56.8	43,924
社 債	460	220	240	109.1	480
長 期 借 入 金	25,976	11,889	14,087	118.5	27,739
再評価に係る繰延税金負債	7,131	7,131			7,131
退職給付引当金	4,638	4,465	173	3.9	4,821
そ の 他	3,823	3,105	718	23.1	3,752
負 債 合 計	144,756	176,737	31,980	18.1	146,121
(少 数 株 主 持 分)					
少 数 株 主 持 分	1,474	1,801	326	18.1	1,458
(資 本 の 部)					
資 本 金	22,534	22,534			22,534
資 本 剰 余 金	11,650	11,599	51	0.4	11,645
利 益 剰 余 金	4,190	1,115	3,075	275.7	4,519
土 地 再 評 価 差 額 金	10,696	10,696			10,696
その他有価証券評価差額金	1,812	724	1,087	150.1	1,584
為 替 換 算 調 整 勘 定	11		11		7
自 己 株 式	1,390	311	1,079		1,395
資 本 合 計	49,483	46,359	3,124	6.7	49,576
負債、少数株主持分及び資本合計	195,714	224,898	29,183	13.0	197,156

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売 上 高	34,863	33,791	1,071	3.2	153,624
売 上 原 価	24,609	23,757	851	3.6	103,100
売 上 総 利 益	10,254	10,034	219	2.2	50,523
販売費及び一般管理費	10,147	10,011	136	1.4	44,149
営 業 利 益	106	22	83	368.0	6,373
営 業 外 収 益	292	232	60	25.8	1,177
受取利息及び配当金	78	57	20	36.1	253
そ の 他	214	175	39	22.4	924
営 業 外 費 用	479	553	74	13.4	2,459
支 払 利 息	390	510	119	23.4	1,749
そ の 他	89	43	45	103.9	709
経 常 利 益	80	298	217		5,092
特 別 利 益	734	51	682	1,324.3	553
固定資産処分益	8	27	18	68.0	54
投資有価証券売却益	113	24	89	366.0	62
クレジット事業売却益	612		612		
リース事業売却益					341
保 険 差 益					94
特 別 損 失	87	38	48	126.1	1,400
固定資産処分損	51	31	19	62.9	473
貸倒引当金繰入額					566
貸 倒 損 失					44
販売用不動産評価損					245
そ の 他	36	7	29	396.9	69
税金等調整前四半期(当期)純利益	566	285	852		4,245
法 人 税 等	228	26	201	766.8	1,109
少数株主利益(減算)	11	15	3	21.6	58
四半期(当期)純利益	326	326	653		3,077

()「法人税、住民税及び事業税」と「法人税等調整額」を「法人税等」として表示しております。

3. (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期)	(参考) 平成16年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	566	285	4,245
減 価 償 却 費	984	1,114	4,483
受取利息及び受取配当金	78	57	253
支 払 利 息	363	481	1,620
クレジット事業売却益	612		
リース事業売却益			341
売上債権の増減額	6,129	3,221	309
棚卸資産の増減額	1,533	4,357	1,141
仕入債務の増減額	150	1,965	2,516
その他の	1,328	1,978	1,102
小 計	7,917	6,340	14,824
利息及び配当金の受取額	76	54	254
保険金収入			152
利息の支払額	397	415	1,771
法人税等の支払額	1,680	541	1,090
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,919	7,242	12,368
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の取得・売却による収支	192	0	226
固定資産の取得・売却による収支	139	918	4,185
クレジット事業の売却による収入	10,560		
リース事業の売却による収入			767
定期預金の純減少額	1,281	934	8,988
その他の	31	26	163
投資活動によるキャッシュ・フロー	11,926	42	5,633
財務活動によるキャッシュ・フロー			
借入金純増減額	2,665	11,000	17,887
社債の発行・償還による収支	20	120	7,580
自己株式の取得・売却による収支	14	8	1,168
配当金の支払額	655		
その他の	3	3	3
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,001	11,108	26,639
現金及び現金同等物に係る換算差額	15	12	101
現金及び現金同等物の増減額	4,023	3,921	8,535
現金及び現金同等物の期首残高	11,029	19,565	19,565
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	15,053	23,487	11,029

四半期連結財務諸表作成のための基本となる事項

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社…………… 36社 ((株)井関松山製造所、(株)井関熊本製造所、(株)井関北北海道、
(株)井関東北ほか)

2. 持分法の適用に関する事項

持分法適用会社はありません。

3. 連結子会社の四半期決算日等に関する事項

連結子会社のうち、(株)井関北北海道ほか19社の販売会社及び井関農機(常州)有限公司の第1四半期決算日は3月31日、(株)井関松山製造所ほか14社の第1四半期決算日は6月30日であります。

第1四半期連結財務諸表の作成にあたっては、同日現在の財務諸表を採用し、第1四半期連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っております。

4. 会計処理基準に関する事項

(1)重要な資産の評価基準及び評価方法

有価証券

満期保有目的の債券……償却原価法

その他有価証券

・時価のあるもの……第1四半期連結決算末日の市場価格等に基づく時価法
(評価差額は全部資本直入法により処理)

・時価のないもの……移動平均法による原価法

棚卸資産……………主として総平均法

デリバティブ……………時価法

(2)重要な減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産

主として工具は定額法、その他は定率法を採用しております。但し、平成10年4月1日以降の新規取得建物(建物附属設備は除く)は定額法。

無形固定資産

定額法(但し、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法)

(3)重要な引当金の計上基準

貸倒引当金

一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、主として当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当第1四半期連結会計期間末に発生していると認められる額を計上しております。なお、会計基準変更時差異については、15年による按分額を費用処理しております。過去勤務債務については、発生時の従業員の平均残存勤務期間の年数による定額法により費用処理しております。数理計算上の差異については、発生時の従業員の平均残存勤務期間の年数による定額法により、翌連結会計年度から費用処理しております。

(4)重要なり - ス取引の処理方法

リ - ス物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リ - ス取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(5)重要なヘッジ会計の方法

ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理によっております。なお、為替予約が付される外貨建金銭債権債務等については、振当処理を行っております。

ヘッジ手段とヘッジ対象

イ.ヘッジ手段

為替予約取引及び金利スワップ取引

ロ.ヘッジ対象

外貨建金銭債権債務及び借入金

ヘッジ方針

為替変動リスク及び金利変動リスクをヘッジする為に、為替予約取引及び金利スワップ取引を行っております。

(6)消費税等の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

以 上

第1四半期業績 補足ご説明

1. 連結業績の季節性について

- ・当社の連結業績は、決算期の異なる（1～12月）販売会社を連結しております。
- ・第1四半期連結業績は、販売会社及び常州有限公司の1～3月、井関単体及び他の関連会社の4～6月業績を連結しております。
- ・連結売上高の約7割を占める国内農業機械の売上は、1～3月（第1四半期）が特に少なくなります。
- ・一方、海外売上は芝刈りシーズンを控えた第4四半期に、売上が集中する傾向があります。

（15年度連結売上高実績）

	第1	第2	第3	第4	合計	（億円）
国内	312	378	346	367	1,403	
海外	26	28	18	61	133	
計	338	406	364	428	1,536	
（％）	22	26	24	28	100	

2. 第1四半期業績の詳細について

(1)国内売上高

- ・国内売上高は317億円となり、前年同期比5億円増加しました。
- ・この内、農機は前期比微増の173億円、部品作業機は63億円で対前年同期比6億円増加しました。

（部品作業機の増加は、前期に流通在庫圧縮の影響により売上が減少していたが、今期は通常年に回復したためです。）

	15/6	16/6	増減	（億円）
整地用機械	83	86	3	
栽培用機械	33	31	-2	
収穫用機械	56	56	-	
農機計	172	173	1	
部品・作業機	57	63	6	
その他	83	81	-2	
合計	312	317	5	

(2) 海外売上高

- ・ 海外は北米トラクターを中心に 6 億円増加しました。

	15/6	16/6	増減 (億円)
トラクター	16	21	5
芝刈機	5	6	1
コンバイン	1	2	1
農 機	22	29	7
そ の 他	4	3	-1
計	26	32	6

3 . 通期の業績予想について

- ・ 第 1 四半期の売上実績を踏まえ、中間期の売上高を 5 億円増額し 755 億円、通期の売上高を 10 億円増額し 1,600 億円に、夫々修正します。

(通期)	5/24 予想	今回予想	16/3 期実績 (億円)
売 上 高	1,590	1,600	1,536
営 業 利 益	78	78	64
経 常 利 益	65	65	51
当 期 利 益	35	35	31

(上期)	5/24 予想	今回予想	16/3 期実績 (億円)
売 上 高	750	755	744
営 業 利 益	26	26	26
経 常 利 益	20	20	19
当 期 利 益	16	16	16

以 上